

# ホタテガイ養殖管理情報

青森県

青森地方水産業改良普及所  
むつ水産事務所  
水産振興課

## 東湾の早い所では6月下旬から間引きができる見込みです

### 1 各地採苗器への付着状況

6月9日～16日に行った臨時付着稚貝調査の結果は、別表及び右図のとおりで、ホタテガイ稚貝の平均付着数は、全湾で106,709個/袋、西湾で98,731個/袋、東湾で114,688個/袋と、前年6月12～17日調査時(全湾133,065個/袋、西湾52,983個/袋、東湾213,146個/袋)より西湾では多く、全湾及び東湾では少なくなっています。

稚貝の平均殻長は全湾で1.30mm、西湾で1.37mm、東湾で1.23mmと、前年同期(全湾1.34mm、西湾1.54mm、東湾で1.14mm)より全湾及び西湾では小さく、東湾ではやや大きいサイズとなっています。

キヌマトイガイとムラサキイガイは全湾平均でそれぞれ78,091個/袋、19,499個/袋と、前年同期(54,471個/袋、11,690個/袋)より多い数になっています。

なお、ヒトデの付着は見られませんでした。

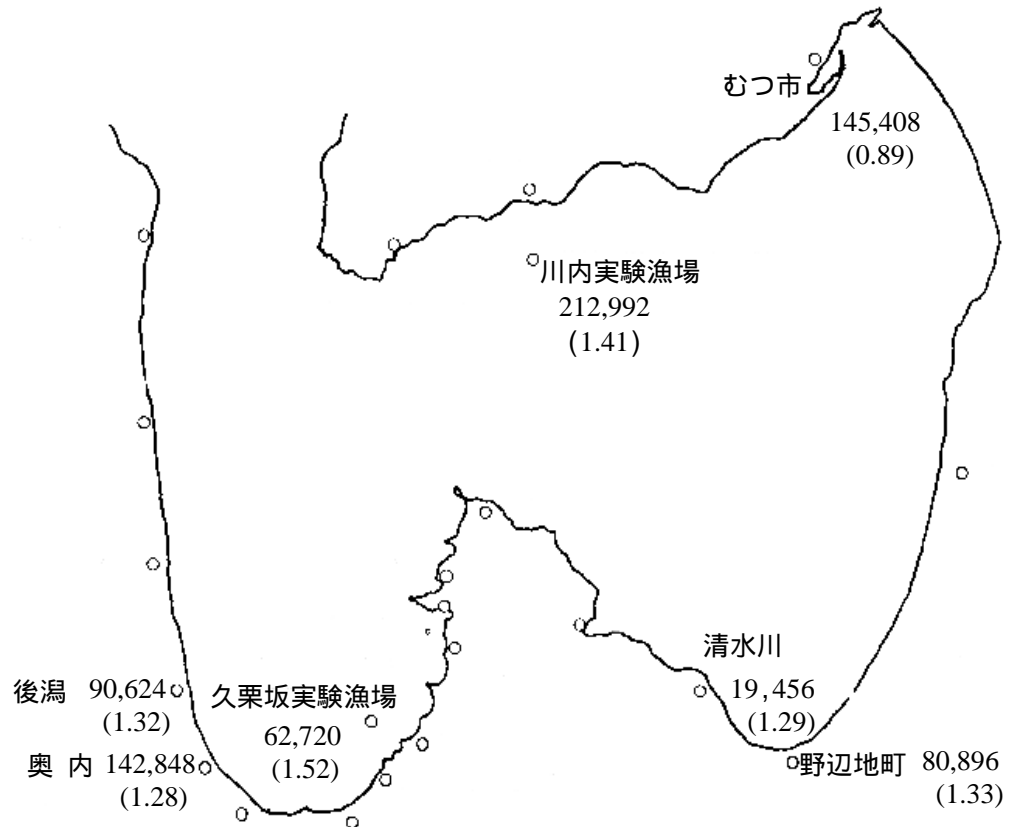


図1 調査地点毎のホタテガイ付着数[単位：個/袋(平均殻長mm)]

### 2 海況

6月11日～15日の平均水温は、平館ブイで12.1～14.1、青森ブイで11.3～14.9、東湾ブイで10.1～14.3でした。半旬別平均水温を平年と比べると、平館ブイの1m層で「やや低め」、15m層～底層で「平年並み」、青森ブイの1m層～15m層で「やや低め」、30m層～底層で「平年並み」、東湾ブイの1m層～30m層で「平年並み」、底層で「かなり高め」でした。

### 3 今後の見込み

ホタテガイの付着数が多い所では間引きをしてください。

東湾の早い所では6月下旬から間引きができる見込みですが、付着稚貝が目で確認できるサイズ(殻長2～3mm)になってから行ってください。ウミセミが多く見られる所では、稚貝が食害にあわないように細目の袋を使用してください。6月29日に第2回全湾一斉付着稚貝調査(間引き前の上、中、下段と間引き後の中段、合計4袋)を行い、結果を7月2日に発行する予定ですので、稚貝採取時期については今後の情報を参考にしてください。

.....間引き作業について.....

作業は以下の点に注意して行ってください。

- ・採苗器の状況を十分に把握する(稚貝の付着数は地域、垂下水深、投入時期等により異なる)。
- ・稚貝へのショックは出来るだけ少なくする(流網などの付着基質は上下に振るだけにし、船べり等に叩き付けない)。
- ・採苗器へ残す稚貝の数を自分の目で確認しながら適正にする(2万個以下になるように)。
- ・間引きしたものは、中層以深に垂下し、安定させる。
- ・ヒトデの付着が見られるときは、結び目をよく洗う。

